

令和5年9月4日  
財 務 局

令和5年度東京グリーンボンド対象事業の決定について

令和5年度に発行する東京グリーンボンドについて、調達資金の充当対象事業を下記のとおり決定しましたので、お知らせいたします。

記

No	事業名	東京グリーンボンド 環境事業区分 (別添参照)	充当予定額 (百万円)	想定される 環境効果
1	ヒートアイランド現象に伴う暑熱 対応（遮熱性・保水性の向上）	1.エネルギーの脱炭素化と持 続可能な資源利用によるゼ ロエミッションの実現	1,300	■遮熱性・保水性舗装の 整備延長 14.716km
2	都府施設の改築・改修	1.エネルギーの脱炭素化と持 続可能な資源利用によるゼ ロエミッションの実現 2.生物多様性の恵みを受け続 けられる、自然と共生する 豊かな社会の実現	11,084	■再生可能エネルギー使用量 (年計) 5,121,051.91 kWh ■緑化面積の拡大 10,287.94 m <sup>2</sup>
3	都府施設・道路の照明のLED化	1.エネルギーの脱炭素化と持 続可能な資源利用によるゼ ロエミッションの実現	1,131	■エネルギー削減量 (年計) 7,084,600 kWh
4	公社住宅における太陽光発電設備 設置事業	1.エネルギーの脱炭素化と持 続可能な資源利用によるゼ ロエミッションの実現	658	■再生可能エネルギー使用量 (年計) 847,044kWh
5	都立学校の環境改善（ゼロエミッ ション化の推進）	1.エネルギーの脱炭素化と持 続可能な資源利用によるゼ ロエミッションの実現	448	■再生可能エネルギー使用量 (年計) 951,679 kWh ■エネルギー削減量 (年計) 2,794,440 kWh
6	再生可能エネルギーの活用に向け た蓄電池設置事業	1.エネルギーの脱炭素化と持 続可能な資源利用によるゼ ロエミッションの実現	38	■蓄電池の出力 500kW（R6年度末まで）

7	自転車走行空間の整備	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	95	<b>■整備延長</b> サイクリングルート 11.5km 整備 (R6 年度末まで) 自転車通行空間 50.7km 整備 (R12 年度末まで)
8	都立公園の整備	2.生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現	3,200	<b>■整備面積</b> 108,696 m <sup>2</sup>
9	水辺空間における緑化の推進	2.生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現	262	<b>■整備面積</b> 5,615 m <sup>2</sup>
10	中小河川の整備	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	11,500	<b>■河川の整備率</b> 68.5% <b>■調節池の貯留量</b> 1,056,500 m <sup>3</sup> (R7 年度末まで)
11	高潮防御施設の整備	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	771	<b>■整備延長</b> 防潮堤 0.01km
12	土砂災害対策施設・海岸保全施設の整備	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	1,000	<b>■整備箇所数</b> 砂防施設 53 箇所 海岸保全施設 3 箇所 急傾斜地崩壊対策 15 箇所
13	東京港・島しょ海岸保全施設整備事業	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	2,610	<b>■整備規模及び施設数</b> 東京港の防潮堤 60.4 km 整備 東京港の水門 15 施設整備 東京港の内部護岸 45.6 km 整備 東京港の排水機場 4 施設整備 (いずれも R13 年度末まで)

				伊豆諸島の海岸保全施設 0.4 km 整備 (R5 年度末まで)
14	海上公園の整備 (海の森公園整備事業)	2.生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現	41	■整備面積 海の森公園 (森づくりエリア) 58ha 整備 (R6 年度末まで)
15	ゼロエミッション・ビークル (ZEV) の充電設備の整備	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	2	■充電設備 40 台 ■充電設備導入に伴い、従来車両から ZEV に更新することでの CO <sub>2</sub> 等排出削減率 CO <sub>2</sub> (二酸化炭素) 100% NOx (窒素酸化物) 100%
16	ゼロエミッション・ビークル (ZEV) の導入	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	31	■従来車両から ZEV に更新することでの CO <sub>2</sub> 等排出削減率 PHEV CO <sub>2</sub> (二酸化炭素) 20.1% EV バイク NOx (窒素酸化物) 100% CO (一酸化炭素) 100% HC (炭化水素) 100%
17	都有施設の ZEB 化推進	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	245	■エネルギー削減量 547,227 kWh (R8 年度末まで)
18	環境にやさしい都営バスの導入	3.都民の安全・健康が確保された、より良質な都市環境の実現	2,100	■排出ガス規制対象物質削減率 NOx (窒素酸化物) 80% PM (粒子状物質) 63%
19	水道施設の省エネ化	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	794	■発電量 (売電も含む) 497,844kwh (R6 年度末まで) エネルギー削減量 (年計) 1,376,094kWh

20	下水道事業におけるエネルギー・地球温暖化対策	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	2,300	■温室効果ガス削減量 (能力値) 3.3 万 t・CO <sub>2</sub> /5 年 (R7 年度末まで)
21	合流式下水道の改善	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	700	■貯留施設等の貯留量 175 万 m <sup>3</sup> (R7 年度末まで)
22	浸水対策	1.エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	1,000	■下水道 50 ミリ浸水解消率 73% (R7 年度末まで)
合計			41,310	

別添：東京グリーンボンドにおける環境事業区分

【問い合わせ先】  
財務局主計部公債課  
直通 03-5388-2682

## 東京グリーンボンドにおける環境事業区分

東京都環境基本計画（2022年9月）に基づき設定した環境事業区分及び当該環境事業区分ごとの東京グリーンボンドの対象事業例と想定される環境効果は下表のとおり。

No	環境事業区分	対象事業の例示	想定される環境効果
1	エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業所における温室効果ガス削減</li> <li>■ 省エネルギー対策・エネルギーマネジメントの推進</li> <li>■ ゼロエミッションビークルの普及促進</li> <li>■ 次世代交通導入、自転車利用促進</li> <li>■ 再生可能エネルギー等（太陽光、地中熱、下水熱及び水素等）利用率向上</li> <li>■ 資源ロスの削減、環境に優しい素材の利用</li> <li>■ 3R、廃棄物の循環利用促進</li> <li>■ 環境負荷の低減に役立つ資材の使用促進</li> <li>■ 都市の気温上昇に対する適応</li> <li>■ 洪水や自然災害への対応</li> <li>■ 道路整備（遮熱性・保水性対策）</li> <li>■ 水質汚染の軽減、地下水の保全</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ CO<sub>2</sub>排出量の低減</li> <li>■ エネルギー使用量の削減</li> <li>■ 再生可能エネルギー利用量の増加</li> <li>■ 廃棄物排出量の低減</li> <li>■ 廃棄物循環量の増加</li> <li>■ 気温上昇に対する適応能力の向上</li> <li>■ 洪水や津波、その他の自然災害への対応能力の向上</li> <li>■ 遮熱性・保水性の向上</li> <li>■ 水質汚染の改善</li> </ul>
2	生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 緑の創出・保全（公園整備、都市の緑化推進及び森林整備等）</li> <li>■ 生物多様性の保全（海上公園の干潟整備等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 緑地面積の拡大</li> <li>■ 整備面積の拡大</li> </ul>
3	都民の安全・健康が確保された、より良質な都市環境の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大気汚染の軽減</li> <li>■ 土壌汚染対策の推進</li> <li>■ 有害廃棄物等の処理促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大気・土壌汚染の改善</li> <li>■ CO<sub>2</sub>排出量の低減</li> <li>■ 廃棄物循環量の増加</li> </ul>